

報 告 書



令和 5 年 5 月 25 日

小牧市議会議長 様

会派名 絆こまき

代表者氏名 小沢 国大

調査を行いましたので、その結果を報告します。

記

1 調査日

令和 5 年 5 月 23 日 (火) ~ 5 月 24 日 (水)

2 調査先及び調査項目

(1) 島根県出雲市

縁結び定住課について

(2) 鳥取県境港市

みなとテラス (市民交流センター) について

3 参加議員

・小沢 国大 ・熊澤 一敏 ・小川 真由美

4 調査内容

別紙のとおり

島根県出雲市

① 日時

令和 5 年 5 月 23 日（火） 10 時から 12 時

② 訪問先

島根県 出雲市 出雲市役所

③ 説明者

総合政策部 縁結び定住課 課長 米山 賀子

総合政策部 縁結び定住課 課長補佐 山田 学

④ 調査項目

縁結び定住課の事業について

⑤ 視察先の選定理由や目的

小牧市では令和 5 年度より出会い・結婚支援室が設置され、今後具体的な事業を実施しなければならないと思う。出雲市では、縁結びと言え、出雲と言う事もあり、市としても婚活支援を含めた定住促進に取り組んでいると見受けられる事からその状況を学ぶ為。

⑥ 視察項目の概要説明

別紙参照

⑦ 議員からの主な質疑

Q. 縁結び定住課を立ち上げた経緯は。

A. 国勢調査の結果等で、40 代男性の未婚率が 25%を超えたあたりから市としても危機感を感じて立ち上げた。

Q. 不正受給の対策はどうしているか。

A. 提出書類の中に、戸籍謄本の提出等戸籍の確認を行う事や、助成

金の対象を明確化しておくことからしっかりと対応できている。

Q メタバース婚等事業は、職員が行っているのか。

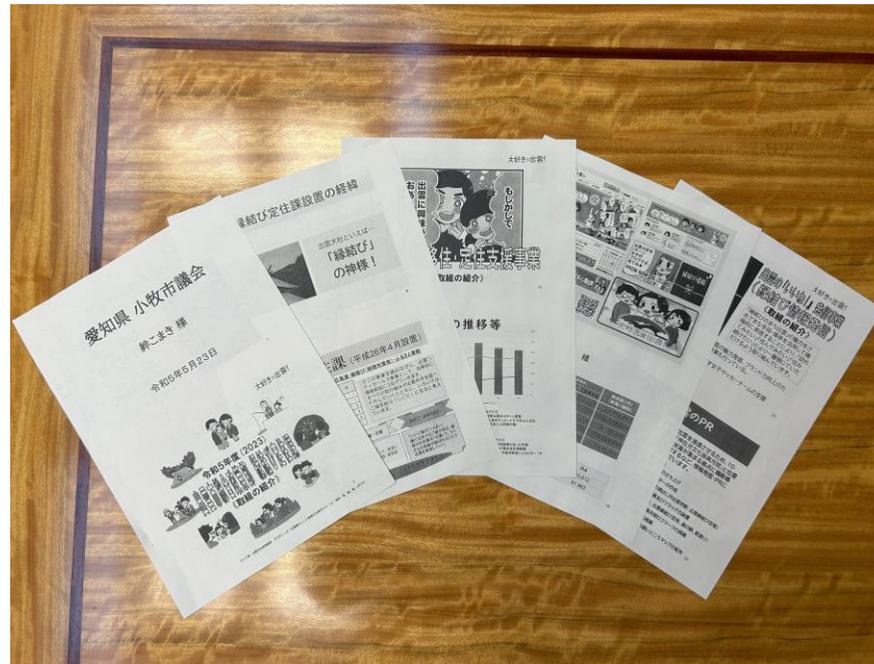
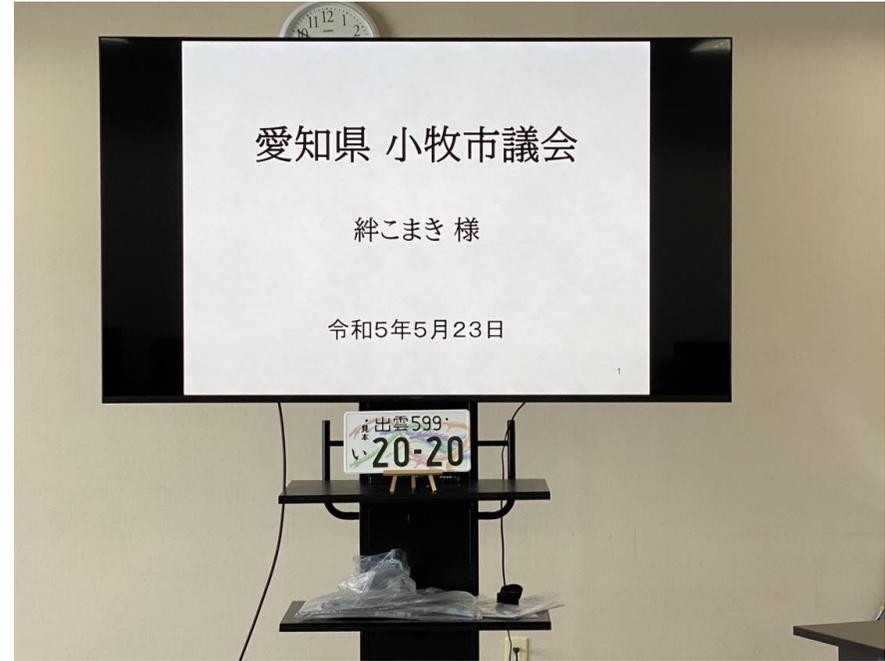
A 職員が実施している、メタバース婚は関東の方でも実施しているものを参考にして行う予定としている。県との連携もしっかりしているので、県の所有する団体にふることもあり、職員でもしっかりと対応することが出来る。

⑧議員の意見

シティープロモーションをしつつ、定住化を目指し、尚且つ婚活支援を行うと大変多岐に渡っているが、市の良さを住み暮らす人にわかって頂き、定住化に繋がるようにしたいと言う、しっかりとしたビジョンが見受けられた。

⑨考察（小牧市への反映）

小牧市では、今年度出会い・結婚支援室が出来たばかりであり、国や県の事業の受け皿的な役割しか現状では見受けられない事や、婚活事業についても外部団体任せになっている事からみても、結婚の支援はお金の面で支援できるかもしれないが、出会いについては、事業なくしては成り立たない事から今後は、職員体制をしっかりと整えて小牧の形を作り上げていく事が重要だと感じた。



鳥取県境港市

①日時

令和5年5月24日（水）10時から12時

②訪問先

鳥取県 境港市 境港市役所・みなとテラス

③説明者

教育委員会事務局 生涯学習課 課長 松本 昭児

④調査項目

みなとテラス（市民交流センター）について

⑤視察先の選定理由や目的

小牧市では、令和5年度市民会館の大規模改修が予定されている事や、コロナ以降市民活動の状況は、不安定な団体もあり今後の市民活動をどのように支えていくか等施設のあり方も含め学ぶ為。

⑥視察項目の概要説明

別紙 事業概要参照

⑦議員からの主な質疑

Q. 建て替えについては議会の賛否は別れなかったのか。

A. 建設が遅く不満の声や補助金を上手に使うような声があり、議会で出たのはその程度であり、全会一致で建設する方向になった。

Q. 自衛隊との交流とあるが具体的には何をおこなっているか。

A. 防災訓練へのブース出展や音楽イベントへの出演など市が窓口となって交流を進めている。

Q. スタインウェイのピアノは大きな予算がかかるはずだが、議会では反対されなかったのか。

A. ピアノについては寄贈して頂いた。

⑧ 議員の意見

市民活動の拠点となる施設は老若男女問わず、集いやすい居心地のいい施設にする事で、施設としての意味を成す。特定の人たちだけが施設を使うのではなく、より多くの団体から個人まで利用しやすいような良い施設にする事が重要である。

⑨ 考察（小牧市への反映）

小牧市では、単体でこども未来館だとか公民館、図書館が存在するが、これからの時代は相乗効果を目的とした集約型の施設も必要となってくると感じた。施設に足を運んでもらえなければ、どれだけ良いものを作っても税金の無駄遣いである。逆に多くの方々に心地よく使って頂ける事が見込める施設となれば、多少お金がかかってもしっかりと整備すべきであると感じた。今後も大規模改修や建て替えの時には、今回の視察を活かしていきたい。

